



SMART SENSE V1.0

データシート

リスクシグナルの役割は日々進化しています。これまでのリスクシグナルは、ログインパスワード固有の弱点を補うことでは効果を発揮できましたが、マンインザミドルやフィッシングなどの攻撃に対しては効果を見いだせませんでした。そして FIDO パスキーとセキュリティキーが利用できるようになった今日では、これらの攻撃の脅威に対しても堅牢な保護を維持できるようになりました。

ただし、さまざまな脅威の可能性に対処するには、以下の新しいリスクシグナルが求められます。

- (1) 新規デバイスでのステップアップ認証の必要性を減らすこと
- (2) 正当なユーザーがサインインしたという絶対的な根拠がある場合にのみ、ユーザーにパスキーの作成を促すこと
- (3) 日々巧妙化する詐欺からユーザーを保護すること

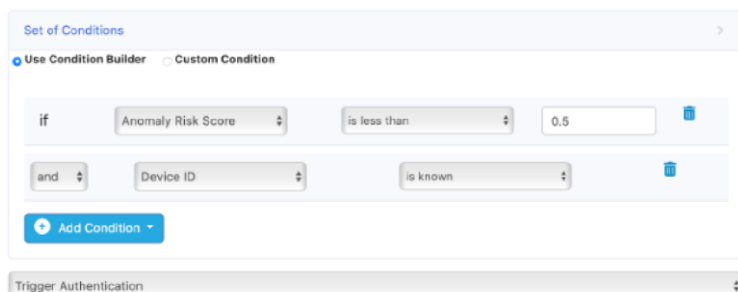
Nok Nok™ S3 Suite のアドオン製品である「Nok Nok™ Smart Sense」は、AI と機械学習テクノロジーの採用により、一般的なユーザーの行動を分析し、「異常スコア」を生成します。この異常スコアは、ルールエンジンの設定で利用でき、認証が実行された際に測定されたスコア値に応じたパスキー利用の制限などのコントロールを行うことができます。

本人認証:

証明方法の選択:



- unspecified
- ✓ preferred
- required
- discouraged
- direct



Set of Conditions

Use Condition Builder Custom Condition

if Anomaly Risk Score is less than 0.5

and Device ID is known

Add Condition

Trigger Authentication

例えば、異常スコアが低い場合、正当なユーザーが認証を行ったことを示すため、そのユーザーは Nok Nok™ の認証登録ルールに従ったパスキー作成の手順に進むことができます。

しかし、異常スコアが高い場合、疑わしい認証の実行があったことを示したことになります。本人確認が「required」となり、本人確認に問題がない場合に限り、デフォルト設定値の「preferred」と自動変更します。このアプローチは、特に「クラムシェルモード」のように指紋センサーの利用が難しい可能性があるラップトップを操作するユーザーにとって、セキュリティと利便性の良いバランスを提供します。さらに、異常スコアは新しいデバイスで初めてシンクドパスキーが使用された場合や、パスキー提供社が「認証意図(Authentication Intent)」シグナルを提供できない場合に、ステップアップ認証を実行するかどうかの決定要素となります。(NIST SP 800-63 を参照)

詳細はこちら

Nok Nok Labs 社製 Smart Sense 製品の詳細については、以下 URL をご覧ください。
<https://noknok.com/ja/products/smart-sense/>

Nok Nok™ は、Smart Sense のトライアルオプションをクラウドサービスで提供しています。
 Nok Nok™ のソリューションを試すには、次のサイトをご覧ください。
<https://noknok.com/ja/resources/demonstration/>

機能	利点
異常スコア	<p>異常スコアを使用すると、異常な状況を簡単に検出して評価できます。異常スコアの計算モデルは、GPS 位置、ネットワーク情報、デバイス情報、認証情報など、複数の入力信号を使用してトレーニングされます。</p> <p>異常スコアの計算モデルは、個々のユーザーに固有です。スコアには、意味のある結果を生成するために十分なデータポイントが必要です。意味のある異常スコアの可用性は、ルールエンジンで確認できます。</p>
粒度アダプティブポリシーとの統合	<p>Nok Nok™ S3 Suite および Nok Nok™ Authentication Cloud のアダプティブ認証のルール条件設定時に異常スコアを使用して、不明なデバイスやその他の状況でパスキーの作成またはステップアップ認証をトリガーします。</p> <p>異常スコアは、「Registration Rules (登録ルール)」と「Authentication Rules (認証ルール)」で利用できます。</p>
ドライラン	<p>ドライランは、ルールを本番環境に実装する前に、異常スコアを使用して過去のログインイベントから予想される影響を評価するルールを検証する機能です。この機能を利用して、ルールで設定するしきい値を微調整できます。</p>
データコントロール	<p>Smart Sense モジュールとして AI/ML 機能が学習するためのデータは、Nok Nok™ Authentication のサーバを介してアクセスできるよう厳重に管理されています。</p>
Smart Sense の対応プラットフォーム	<p>クラウド環境: AWS、Microsoft Azure、Google Cloud Platform</p> <p>オペレーションシステム: Rocky Linux 9、RHEL 8, RHEL 9</p> <p>Java: Adoptium および Red Hat OpenJDK 17 および 21、Oracle JDK 17、Oracle JDK 21、Python 3.10 以降</p> <p>データベース: MySQL 8.0 および 8.4; PostgreSQL 14、15、および 16; AWS Aurora</p>



Nok Nok Labs 社について

Nok Nok Labs 社の技術により、FIDO 標準規格に基づいたパスワードレスのパスワードレス認証を提供し、より安全で高速なユーザーエクスペリエンスを実現できます。これにより、世界中のユーザーおよびデータプライバシー規制に準拠できます。Nok Nok Labs 社はパスワードレスユーザー認証のリーダーであり、BBVA、Mastercard、Intuit、NTT ドコモ、スタンダードチャータード銀行、T-Mobile、Verizon などの大手銀行、通信会社、およびフィンテック企業から高い信頼を得ています。

Nok Nok Labs, Inc. 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-2 新丸の内センタービル 21 階 www.noknok.com/ja/

Nok Nok Labs、Nok Nok、および NNL はすべて Nok Nok Labs, Inc. の商標です。© 2024 Nok Nok Labs, Inc. 全著作権を所有しています。